

## 関係団体

# 沖縄県広告美術協同組合

連絡先

住所/〒901-2131 沖縄県浦添市牧港5丁目15番1-2階  
 担当部署名/総務  
 電話番号/098-943-6390  
 info@o-kanban.com  
 https://www.o-kanban.com

## 風景づくりへの取組み

### 《沖縄県広告美術コンクール》毎年開催

作品を一堂に展示し、広く一般にアピール意欲を高め、業界における技能水準の向上を図り、都市景観の形成と地域社会の活性化に寄与し、業界に対する社会的評価を高めることを目的としています。



第32回広告美術コンクール

第33回広告美術コンクール

### 《屋外広告物点検技能講習》毎年開催

平成28年4月28日に一部改正された「屋外広告物条例ガイドライン」第19条の2並びに同ガイドライン運用上の参考事項第8の3の規定に基づき、一般社団法人日本屋外広告業団体連合会および公益社団法人日本サイン協会では公益目的事業として、「屋外広告物点検技能講習」を共催し沖縄県広告美術協同組合が運営を行っています。

本講習は、屋外広告物の点検に関する知識を再確認する事を通じ、屋外広告物を安全に維持するために必要な知識を習得する目的で開催するものです。



屋外広告物点検技能講習



### 《屋外広告物・安全点検キャンペーン》

令和元年、那覇市国際通りで当組合、那覇警察署、那覇市役所合同で広告物の設置状況を確認して回りました。明らかにルールが守られていない未申請と思われる看板や、老朽化し危険性がある看板が何点も分かり、所有者には書類の配布と口頭での説明を行いました。

申請率のアップと安全なまちづくりのため、定期的なパトロールの継続を目指します。



屋外広告物安全点検キャンペーン

## 関係団体

公益社団法人

# 沖縄県宅地建物取引業協会

連絡先

住所/〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-12-7  
 担当部署名/事務局  
 電話番号/098-861-3402  
 okitaku6@nirai.ne.jp  
 http://okinawa-takken.com

## 風景づくりへの取組み

### 宅地建物取引業を通じた地域貢献事業

#### (1) 住宅環境の安全と美化活動

観光立県として、市街地の美化に努め、かつ県民が安全かつ安心して暮らすことができるよう、住宅地や幹線道路の立て看板等の違反屋外広告物の実態調査を行い、違反者への指導(注意警告)と違反防止の周知に努めています。

#### ①【電柱ビラ調査活動】

毎年7月1日から31日までの1カ月間をとおして、県内を7つのブロックごとに分け、違反屋外広告物の調査を行っています。

報告のあった広告物については、8月に開催している九州不動産公正取引協議会参加の沖縄地区調査指導委員会にて違反内容を確認し、該当企業等に対して注意・処分等を行っています。

#### <令和5年度実施結果>

那覇西地区…… 3件 宜野湾・中城地区…1件  
 那覇東地区…… 2件 中部地区…… 1件  
 小禄南部地区…… 1件 北部地区…… 1件  
 浦添・西原地区…… 5件  
 総件数…… 14件

那覇市某地区の調査による違法看板などの写真(令和5年7月31日現在)



#### ②【不動産広告研修会】

適法/適正な不動産広告について周知・指導するための取組みとして、不動産広告の表示等に関する研修会(不動産広告研修会)を毎年1月に実施しています。

#### <令和5年度実施予定>

日時:令和6年1月31日(水)  
 場所:沖縄産業支援センター 大ホール  
 講師:九州不動産公正取引協議会 事務局長 北原義輝

なお、宅建業法、不動産の表示に関する公正競争規約に違反し、処分を受けた宅建業者に対しては業務改善指導を実施し、宅地建物取引業の適正な運営と取引の公正が確保されるよう、(一社)九州不動産公正取引協議会とも連携し、監察、教育研修など積極的に行っています。その他、不動産広告の適正化に関連して下記事項に取り組みます。

- ①違反広告に対し文書注意等の措置
- ②広告作成時の事前相談及び点検
- ③表示規約並びに景品規約遵守のために新規免許取得研修会へ講師派遣
- ④消費者モニター会議を2回開催
- ⑤広告制作会社及び会員を対象に不動産公正競争規約周知のための研修会(広告研修会)を開催

#### ③【建築パトロール】

下記行政機関と協力して、県内の建築物パトロールを行い、沖縄県の建築行政に寄与しています。

- ・北部土木事務所
- ・宮古土木事務所
- ・浦添市建築指導課
- ・うるま市建築指導課
- ・中部土木事務所
- ・八重山土木事務所
- ・沖縄市建築指導課
- ・宜野湾市建築指導課
- ・南部土木事務所
- ・那覇市建築指導課

## 関係団体

# 一般社団法人 沖縄県建設業協会

**連絡先** 住所/〒901-2131沖縄県浦添市牧港5-6-8  
担当部署名/総務部  
電話番号/098-876-5211  
info@okikenkyo.or.jp  
http://www.okikenkyo.or.jp/

## 風景づくりへの取組み

建設産業は、ダムや橋などの後世に残る構造物の建設、県民の暮らしに欠かせない道路や橋などのインフラ整備や維持、住宅や学校などの公共施設の建設などを担う、無くてはならない産業です。

一方、今後の激甚・頻発化する災害に備えるとともに、観光立県としての主要道路等のインフラ整備として国土・県土強靱化を推進しております。また、安全安心なまちづくりの一環として無電柱化への推進など、景観・風景づくりにも取り組んでおります。



てだこ浦西駅(青年部会フォトコンテスト)



インフラ整備・県土強靱化(電線地中化)推進の要請



架橋工事(青年部会フォトコンテスト)



沖縄県総合防災訓練の様子

## 関係団体

# 公益社団法人 日本建築家協会 沖縄支部

**連絡先** 住所/〒901-2101沖縄県浦添市西原1-4-26 沖縄建築会館  
担当部署名/沖縄支部事務局  
電話番号/098-943-8949  
info@jia-okinawa.org  
https://www.jia-okinawa.org/

## 風景づくりへの取組み

### 与那原町商業地区まちづくり計画 策定業務

かつての鉄軌道の移動環境や港町の賑やかな地区を継承して、新島区・中島区が都市計画上の商業地域に指定されています。しかしながら、現在その用途や容積などにおいて適切な土地利用がなされておらず、近年さらに空き地や空き家が目立ち始め、地区の空洞化が見え隠れしています。

今後、沖縄県の進めるMICE振興計画に伴い、商業地域の価値観をめぐり、足並みの揃わない土地利用が想定されます。そのような状況に対し、本来の商業地域の住商共存を基本とする、まちづくりの方向性を見出し、与那原町の都市再生整備計画へ追加提案することにより、行政の上位計画・関連計画の見直し計画として位置付けてもらうことを目的とし、与那原町商工会より令和5年5月に業務委託を受けました。具体的な取り組みでは、現状調査、アンケート、意見交換会、ワークショップ等の勉強会を通して、地区の現状と課題の抽出を行い、まちづくりの目標・将来像・基本方針を取りまとめます。



ワークショップの様子



住民説明会



現状建物用途3D

## 関係団体

# 一般社団法人 沖縄観光の未来を考える会

**連絡先** 住所/〒900-0015沖縄県那覇市久茂地2丁目5-1  
〒901-0146 沖縄県那覇市具志1丁目17-1(事務局)  
担当部署名/事務局 (法人:日本ドローン機構株式会社内 沖縄観光の未来を考える会)  
電話番号/098-943-8260  
miraikai@jpndo.com https://miraikai-kanko.com/

## 風景づくりへの取組み

定期的なクリーンナップ活動イベントの開催



首里城クリーンナップ活動(令和2年2月)



映画祭クリーンナップ活動(令和3年4月)

## 関係団体

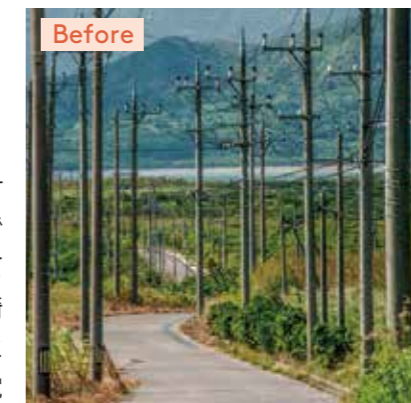
# 沖縄電力株式会社

**連絡先** 住所/〒901-2602沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号  
担当部署名/送配電本部 配電部 配電企画グループ  
電話番号/098-877-2341(代表)  
https://www.okiden.co.jp/

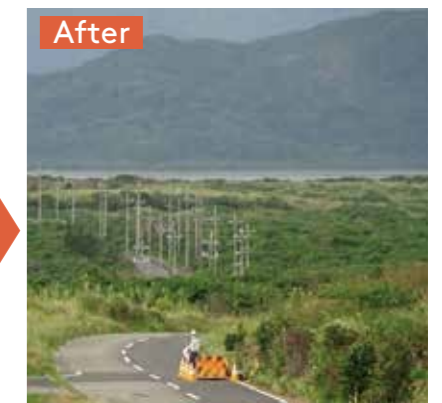
## 風景づくりへの取組み

### 観光地域振興無電柱化推進事業 (沖縄地区)

・事業区間: 沖縄県竹富町八重山郡小浜地内  
・事業概要: 町道細崎線は海を見ながらサイクリングやドライブを楽しむことができ、観光客にも人気があるコースとなっている。また、定期航路のある港から細崎集落への唯一のアクセス道路であることから、観光客だけでなく地元からも無電柱化の要望があった。当事業により、道路の両側に多く建っていた電柱を無電柱化することで、観光振興ならびに歩行者・車両の安全円滑な通行性の向上を図った。



代表箇所



## 関係団体

# 西日本電信電話株式会社 沖縄支店

連絡先

住所/〒901-2133沖縄県浦添市城間四丁目35番1号 NTT城間ビル  
担当部署名/NTTフィールドテクノ沖縄設備部 エリアマネジメント担当  
電話番号/098-871-2740

web <https://www.ntt-west.co.jp/okinawa/>

## 風景づくりへの取組み

- 行政(道路管理者)等と協力し、風景をそこなわない道路景観、災害時における緊急道路確保、及び道路狭隘による歩行者等の安全を確保するため、無電柱化等(地中化、裏配線化)に取り組んでいます。
- 那覇市おもろまち地区において、少しでも美観に影響を与えないように電柱のカラー化(茶色)を実施しました。

## 関係団体

# 一般社団法人 沖縄県測量建設コンサルタント協会

連絡先

住所/〒900-0021沖縄県那覇市泉崎1-7-19 天久ビル2階  
電話番号/098-861-5662

osk@h4.dion.ne.jp

web <http://www.okikencn.com/>

## 風景づくりへの取組み

毎年、沖縄県や市町村主催の清掃活動へボランティアとして参加し、道路、河川、海岸等の自然景観の保全に務めています。



北部土木事務所管内、国道449号の清掃活動(令和5年8月)

## 関係団体

# 沖縄県コンクリート 二次製品協同組合

連絡先

住所/〒901-2223沖縄県宜野湾市大山7丁目3-16  
電話番号/098-898-7785

web <https://www.oki2con.com/>

## 風景づくりへの取組み

本組合は県内11の業者で構成する団体です。これまで、組合に加盟している業者それぞれが協力することにより、「リサイクル資材ゆいくる材」など環境にやさしく安価な製品を開発してきました。これからも沖縄県民の生活を豊かにするだけでなく、自然を大切に、環境に優しい製品を追及します。



組合ホームページより写真抜粋

## 関係団体

# 沖縄県赤瓦事業 協同組合

連絡先

住所/〒901-1302沖縄県島尻郡与那原町字上与那原491-11 1F  
担当部署名/事務局 電話番号/098-946-6579

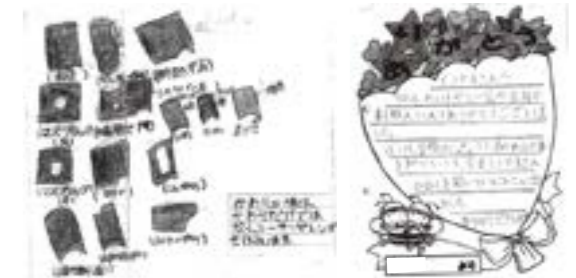
akagawara\_2882@k4.dion.ne.jp

web <https://www.okinawaakagawara.com/>

## 風景づくりへの取組み

小学3年生の社会科の授業で、「働く人とわたしたちの暮らし」で瓦工場を調べる郊外学習を受け入れています。瓦工場の工夫やそこで働く人々の様子を見て、沖縄らしい風景をつくる赤瓦に興味を持ってもらう、瓦ができるまでの工程を学ぶなどし、当組合への理解を深めてもらいます。

見学は、恒例として(有)八幡瓦工場、(有)島袋瓦工場、(有)当山瓦工場が、与那原小学校、与那原東小学校、佐敷小学校を毎年順番に受け入れています。今後も引き続き受け入れてまいります。



工場見学後によせられた子どもたちの声

## 関係団体

# 一般社団法人 沖縄県木材協会

連絡先

住所/〒900-0023沖縄県那覇市楚辺1-12-15 町田アパート301  
電話番号/098-855-0020

moku@luck.ocn.ne.jp

web <http://www.okimoku.or.jp/>

## 風景づくりへの取組み

## 関係団体

### 一般社団法人 沖縄県古民家再生協会

連絡先  
住所/〒901-2204沖縄県宜野湾市上原2丁目5番6号  
電話番号/098-893-9191  
info@nagado.jp  
web https://kominka.okinawa/

#### 風景づくりへの取り組み

- ・古民家鑑定士の講習・試験(年6回程)
- ・古民家活用のアドバイス(民宿等)
- ・古民家の斡旋・紹介
- ・古民家の改修等



宮城島から名護へ古材および瓦活用

## 関係団体

### 沖縄県ホテル旅館 生活衛生同業組合

連絡先  
住所/〒900-0035沖縄県那覇市通堂町2-1  
電話番号/098-861-4166  
hotel\_info@oah-net.or.jp  
web http://www.oah-net.or.jp/

#### 風景づくりへの取り組み

本組合は、昭和49年に生活衛生関係営業の適正化に関する法律に基づく県内唯一の法定団体として、沖縄県知事の認可を得て設立され、国際海洋博覧会に向けての受け入れ態勢の強化事業や、ホテル旅館業界の安定的発展のために、幅広い活動を展開してきました。現在、観光客の道案内として毎年「沖縄リゾートマップ」を発刊。観光地の旬な情報、ゆいレールや観光バスなどの交通情報、国際通りや平和通りの散策マップなどを掲載しています。

## 関係団体

### 一般財団法人 沖縄観光 コンベンションビューロー

連絡先  
住所/〒901-0152沖縄県那覇市小祿1831番地1 沖縄産業支援センター2階  
担当部署名/国内事業部 受入推進課 電話番号/098-859-6129  
ukeire2@ocvb.or.jp web https://www.ocvb.or.jp/

#### 風景づくりへの取り組み

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー(以下OCVB)は、沖縄観光の強力かつ効率的な推進体制を再構築するため、観光とコンベンション分野を統合一元化し、平成8年4月に発足した「官民一体型」の県内唯一の推進母体です。

発足以来、多様化する国民の旅行動向や国内外観光先進地との熾烈な競争などに対応すべく、国内外における誘致宣伝事業の展開及び受入体制整備事業の推進や観光・リゾート関連産業の人材育成、多彩なイベントの開催などにより、新たな観光・リゾート産業の一層の活性化に寄与しています。



沖縄観光PR大使  
花笠マハエ  
©OCVB



## 地域の風景づくり活動 ～大城花咲翁会の取り組み～

「沖縄らしい風景づくり」の活動は企業や行政だけでなく、さまざまなかたちで行われています。地域の人々による「風景」を守り、つくる活動を紹介します。

### 「花と緑に囲まれた芸術の里」 北中城村大城区

世界遺産中城城跡の城下に広がる荻道・大城集落は、中村家住宅をはじめとした赤瓦屋根の住宅、フクギの屋敷林や、豊かな起伏もたらす湧水群などがあり、北中城村では伝統的な集落景観の保全に努めています。大城区では地域住民が自主的に美化活動に取り組み、村の景観づくりに大いに寄与しており、その活動は沖縄県知事や国土交通大臣からも表彰されるなど社会的評価も高く、今では大城区は「花と緑に囲まれた芸術の里」として県内外に広く知られています。

大城区の景観美化活動を担うのが、55歳以上で花を愛する男性を会員とする「大城花咲翁会(おおぐすくはなさかじいかい)」です。平成11年10月に結成され、道路の草刈清掃、ゴミ拾い、草花・ラン・樹木の植栽管理、造形作品の設置などが主な活動内容です。露地栽培のランの花が道沿いに多く咲いているのは全国的に珍しく、花咲翁会の活動が目に見える成果となっています。

同会では「花と緑に囲まれた芸術の里づくり」を基本理念として、県と村にやってほしいこと、自治会、区民がやるべきことを定めています。県道に彫刻を設置することや、「我が家は芸術品」活動の推進のほか、ムーンライトコンサートやスージグラー(路地)美術館も、大城花咲翁会のアイデアから生まれました。外間裕会長は花咲翁会の活動を通して、「地域に誇りを持ち、協力して地域づくりを行っていること、魅力ある地域をつくり、若者や子どもたちに引き継がれること」が地域づくりのポイントだと感じているそうです。大城花咲翁会は、地域の景観づくり活動の理想的なロールモデルだといえます。



清掃作業



ラン着生用の丸太設置作業



道端に飾られたランの花



「大城花咲翁会」メンバー

資料提供:北中城村、大城花咲翁会

#### 【大城花咲翁会 主な受賞歴】

平成15年 2月	「沖縄、ふるさと百選」認定第1号 (沖縄県知事)
平成16年12月	美しい日本の「歩きたくなる道」500選 認定
平成18年 4月	第17回緑の愛護団体功労感謝状 (国土交通大臣)
平成26年 8月	沖縄県観光功労者表彰 (沖縄県知事)
平成27年10月	新日本歩く道紀行文化の道100選 選定
平成31年 3月	平成30年度「美ら島おきなわ花と緑の名所」100選 認定 (沖縄県)